

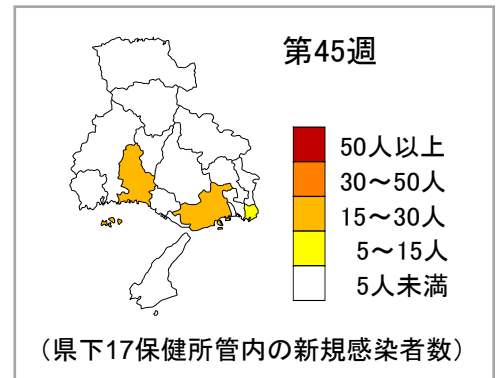
全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

## 新型コロナウイルス感染症に関する情報

兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は、今週 **71人** (先週 **90人**) で減少が継続していますが、今後年末年始を控え、社会経済活動の活発化に伴い「第6波」の流行が懸念されています。政府は「第6波」への対策として、3回目のワクチンの接種、重症化を抑える飲み薬の実用化、医療体制の強化、緊急事態宣言に関する新たな指標などを掲げています。特にワクチンは発症と重症化の予防に効果があるとされています。現状の感染改善状況を継続するためにも、ワクチン接種への積極的な参加、また室内の換気や手洗いなど基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

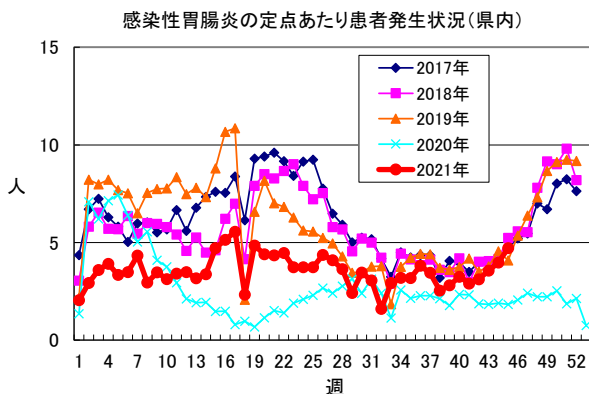
兵庫県の「新型コロナウイルスに感染した患者の状況」が [https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/coronavirus\\_data.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/coronavirus_data.html) からご覧になれます。

また、新型コロナウイルスに関する厚生労働省、国立感染症研究所、兵庫県の情報が、兵庫県立健康科学研究所 感染症部のホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/kansensho/> からご覧になれます。



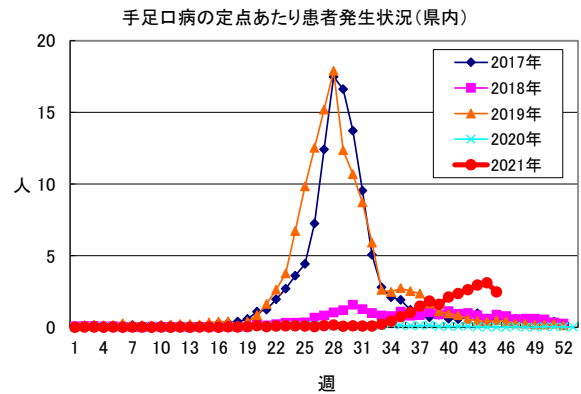
## 定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

### 感染性胃腸炎



今週、施設・学校における感染症集団発生は、報告されていません。

### 手足口病



明石市、加東及び福崎保健所管内で、定点あたり患者数が警報レベル開始基準値である5.0人以上となっています。

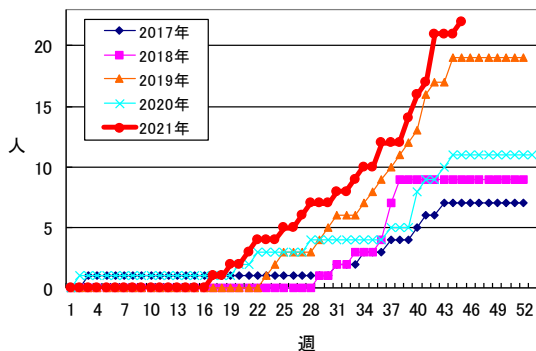
## 定点あたり患者数の上位10位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	4.71	3.97	+0.74	6位	流行性角結膜炎	0.17	0.20	-0.03
2位	手足口病	2.47	3.10	-0.63	7位	水痘	0.12	0.09	+0.03
3位	ヘルパンギーナ	0.71	0.70	+0.01	8位	RSウイルス感染症	0.05	0.02	+0.03
4位	突発性発しん	0.27	0.25	+0.02	9位	咽頭結膜熱	0.04	0.09	-0.05
5位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.25	0.23	+0.02	10位	流行性耳下腺炎	0.02	0.07	-0.05

## 全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

## 日本紅斑熱

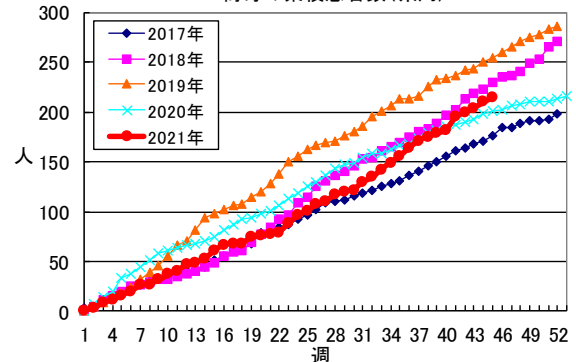
日本紅斑熱の累積患者数(県内)



今週 1 人で、今年の累積患者数は 22 人となり、例年に比べて多い状況で推移しています。

## 梅毒

梅毒の累積患者数(県内)



今週 5 人で、今年の累積患者数は 215 人となりました。

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	<b>結核 22人</b> (保健所：神戸市 9人、尼崎市 3人、西宮市 2人、明石市 1人、伊丹管内 2人、宝塚管内 1人、加古川管内 1人、龍野管内 1人、洲本管内 2人)
3 類感染症	<b>腸管出血性大腸菌感染症 3人</b> (①神戸市；有症者；男性 2歳；O157 VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：動物からの感染、②神戸市；有症者；男性 20歳代；O157 VT1VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：不明、③加古川保健所管内；HUS；女性 20歳代；血清での O 抗原凝集抗体又は抗ベロ毒素抗体の検出；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染) (累積報告数 76人；有症者 51人、HUS 4人)
4 類感染症	<b>日本紅斑熱 1人</b> (尼崎市；女性 20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：動物・蚊・昆虫からの感染) <b>レジオネラ症 2人</b> (①明石市；肺炎型；男性 90歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：水系感染、②伊丹保健所管内；肺炎型；男性 70歳代；感染地域：国内；感染経路：不明)
5 類感染症	<b>カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2人</b> (①神戸市；男性 80歳代； <i>Klebsiella aerogenes</i> ；感染地域：兵庫県；感染経路：手術部位感染、②尼崎市；女性 90歳代； <i>Klebsiella pneumoniae</i> ；感染地域：国内；感染経路：以前からの保菌) <b>後天性免疫不全症候群 1人</b> (無症状病原体保有者；感染地域：不明；感染経路：異性間性的接触) <b>梅毒 5人</b> (①神戸市；無症状病原体保有者；女性 30歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、②神戸市；早期顕症梅毒 I期；男性 20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、③尼崎市；早期顕症梅毒 I期；男性 30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、④西宮市；早期顕症梅毒 I期；男性 20歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、⑤赤穂保健所管内；早期顕症梅毒 I期；女性 10歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：性的接触)
2021年第44週までに診断されたものの報告遅れ	<b>腸管出血性大腸菌感染症 1人</b> <b>梅毒 3人</b>

## 検査情報（兵庫県立健康科学研究所）

日本紅斑熱患者 1 人 (女性 20 歳代) のペア血清 (10/15 及び 10/29 採取) で、日本紅斑熱リケッチア抗体 (IgG 及び IgM) の上昇を認めました。

この週報は兵庫県立健康科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。  
また、<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報 (IDWR) がダウンロードできます。